

## 仕事をする上で必要なのは専門的な知識、技術だけでなく、コミュニケーション能力だと気づいた

### 参加のきっかけ：

大学卒業後は地元岩手に就職したいと考えていました。でもどんな企業があるのか分からなかったり、働く自分の姿がイメージできななかったり、分からないことばかりでした。インターンシップに参加することで、自分がどんな企業に向いているのか、どんな社会人生活を送ることになるのかなどが見えてくるのではないかと考えました。もう一つの大きな理由は、自分の能力が実際の業務でどう生かせるのかを知ることでした。

### 参加してみて：

これまで勉強できなかったことを体験できました。大学ではプログラムを書いたり機械工作をしたりしていましたが、今回のインターンシップでは製品開発を行うため仕様書を書いたり、求められているものを書き出し整理するというのを多く行いました。システム開発やソフトウェア開発はプログラムが書けることが重要だと思っていたので、そうした仕事が一番印象に残っていますが、自分に足りない知識や技術が何かをはっきりと知ることができ、自分が今できることを再確認できました。分からないことは今からしっかりと学んでいくことで、自分の研究活動にも生かし、自信にもつながっていくと思っています。もう一つ、働く上で大切なことは自分の言葉で伝える力だと感じました。その仕事の知識や技能をどれだけ持っているかも重要ですが、正確に物事を捉えて、伝えるコミュニケーション能力が大切だと学びました。分からないところは積極的に質問していくという今後の目標もあるので、改善していけたらいいなと思っています。

voice:  
サポートデスク  
スタッフから

吉田さんは、大学の専門が生かせる情報通信業2社でインターンシップをしました。大学では学べない製品開発の仕様書作りなどをし、足りない知識や技能に気づききっかけとなりました。そしてもう一つは、コミュニケーション能力の大切さです。仕事をする上で知識、技術を磨くことも重要ですが、それ以上に大切なことだと分かったようです。そんな気づきを与えてくれたインターンシップは吉田さんにとって、素晴らしい体験となりました。そんな体験にできたのも、吉田さんが広い視野を持ってインターンシップに臨んだからだと思います。

### 体験したのは！

吉田 こそ恵さん

(盛岡市出身)

千葉工業大学

先進工学部未来ロボティックス学科

盛岡市の情報通信業2社のインターンシップに参加した。専門的なスキル向上の必要性のほか、仕事をする上ではコミュニケーション能力の大切さに気づいた。

### 実施プログラム！

盛岡市の情報通信企業2社で計10日のインターンシップ

**実習先：株式会社イーアールアイ（情報通信業）5日間**

所在地：盛岡市上堂3-8-44

事業内容：組込み機器の企画・設計・開発・製造・販売(回路設計、FPGA設計、ファームウェア設計、メカニズム設計を強みとした、商品・製品・部品における開発・量産とその支援)

- ・組込み機器についての講義
- ・プログラミング実習
- ・ロールプレイング形式の製品開発体験 など

**実習先：株式会社アイシーエス（情報通信業）5日間**

所在地：盛岡市松尾町17-8

事業内容：システムインテグレーション、コンサルティング、ソフトウェア開発、ネットワーク構築、アウトソーシング、クラウド型サービス、情報処理サービス、機器販売・レンタル・リース

- ・システム開発についての講義
- ・仕様書や設計図についての実習
- ・システムレビューの見学 など